

マルキ (1989)

MARQUIS

メディア 映画

ジャンル コメディ ファンタジー

製作国 ベルギー

時間 84分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

舞台は革命直前の、1788～9年フランス。マルキ（侯爵）は、些細な罪でバスティーユに投獄されていた。物語は、革命軍の指導者の脱獄と、それを助けようとする人々。そしてマルキの作品に関わる人々で構成される。全編マペットというか、着ぐるみの動物キャラクターで演じられた作品。とは言っても、決して子供向けのコメディなどではなく、大人向けのシュールな造形美を楽しめる作品となっている。かの有名なマルキ・ド・サドが、愛と自由を求める物静かで詩的な青年作家として描かれ、そして第二の主人公として彼自身のペニス（オイオイ、マジかよ）が、独立した一人の人格を持つキャラクターとして登場する。“サド”という名が、マルキ以外の人の手によって作品が出版されたためについた偽名で、しかも差出人住所不明の略（S.A.D.E.）だったなんて……。作品のテーマは“エロスは死よりも強し”かな。1989年度東京国際ファンタスティック映画祭参加作品でした。

【クレジット】

監督	アンリ・グズヌー	
脚本	ローラン・トポール	Roland Topor
撮影	エチエンヌ・フォーデット	Etienne Fauduet
音楽	ラインハルト・ワーグナー	Reinhardt Wagner
声の出演	フランソワ・マルトゥーレ	Francois Marthouret
	ヴァレリー・クリン	
	イザベル・カネ・ウルフ	
	ミシェル・ロバン	Michel Robin